

平成29年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

番号	事業名等	事業費
《重点事業》		
1	地域の夢実現事業	133,415
2	いちご市推進事業	17,921
3	地場産材の需要拡大	19,440
4	新産業団地の整備	34,500
5	北小学校の整備	42,379
6	新庁舎整備事業	8,386
7	幼児教育・保育機能の充実	2,599,437
8	地域経済活性化対策	2,841,897
9	道路関連事業	1,477,360
《主な新規事業》		
1	小学校のエアコン整備	40,462
2	ユネスコ無形文化遺産を活用したシティプロモーションの強化	3,500
3	防災機能の強化	26,495
4	介護保険施設の整備	121,800
5	学童保育施設の整備支援	15,999
6	出産前後における母子ケア体制の強化	7,600
7	体育施設の整備	60,000

番号	事業名等	事業費
8	子育て世代包括支援センター開設	1,734
9	市営住宅の指定管理	42,440
《主な継続事業》		
1	こども医療対策	404,511
2	新鹿沼駅西土地地区画整理事業	324,348
3	河川の維持管理	182,925
4	農業基盤の整備	74,919
5	安全安心なまちづくり	112,072
6	学校施設の整備	123,259
7	野生鳥獣対策	27,168
8	環境都市の推進	48,872
9	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援の強化	6,454
10	企業誘致の推進	139,503
11	潜在ワーカー雇用対策	12,250
12	下水道管渠建設事業(雨水・汚水)	184,700
13	水道事業	787,855
14	公的病院への支援	20,000

平成29年度 主要事業一覧表

《重点事業》

(単位:千円)

事業名		1. 地域の夢実現事業 (地域活動支援課)	2. いちご市推進事業 (営業戦略課/農政課/産業振興課)	3. 地場産材の需要拡大 (林政課)	4. 新産業団地の整備 (産業振興課産業誘致推進室)
区分					
目的効果等		住民主体の活力ある地域づくりを行うため、地域住民が主体となる活動に対し、市が財政支援をする鹿沼市版「地域総合振興型予算」事業として、協働のまちづくりを推進する。	シティプロモーションのシンボルである「いちご」を軸に据えた多様な事業を展開することで、「いちご市」のイメージの向上と定着を図る。 いちごの生産拡大を目的に新規就農希望者に対し、「農業生産法人かぬま」が実施する研修を支援する。 また、いちご等を使った新商品の開発を推進し、6次産業化や農林商工連携の推進を図る。 併せて、観光誘客やPRを目的に花木センター観光いちご園のハウスを増設するとともに、「いちご市」PRイベントを開催する。	木材利用促進のため鹿沼産木材及び森林認証材を使用した新築住宅に対し、商品券による報償金の支給を開始する。 また、木育・花育の一環として、森林認証材製のおもちゃと花木センター商品等の新生児へのプレゼント事業も開始し、木のぬくもりや花のやすらぎによる子育て支援と森林認証材の地産地消、花木センターの活性化を図る。 併せて、前年度にグループで取得した森林認証の規模拡大を支援するとともに、友好都市等への木材供給や森林認証材のPRのため、首都圏へ働きかけを行う。	本市の税収安定確保、雇用創出による人口増加や定住促進を図る上で必要な企業誘致を推進していくため、新たな産業団地の整備を行う。 平成29年度は、関係機関との調整に必要な現況測量や雨水排水計画、採算性調査等の基礎調査を実施する。
事業費		133,415	17,921	19,440	34,500
財源内訳	国				
	県		4,771	500	
	市債				
	その他	4,850			
一般財源		128,565	13,150	18,940	34,500
事業内容		自治会報奨金 37,747 防犯灯電気料補助 9,978 LED防犯灯設置事業補助 19,500 自主防犯団体事業補助 1,190 敬老会事業補助 21,580 安心生活創造事業 2,400 地域商店会等運営支援事業 6,700 地域環境ネットワーク事業 800 コミュニティ活動事業 33,520	研修用いちごハウス整備支援(6棟) 4,772 花木センターいちご園ハウス増設(2棟) 8,000 新商品開発事業 1,400 いちご市PRイベント事業 2,000 いちご市PR/パティグッズ製作等 1,599 その他 150	鹿沼産木材新築住宅への助成 16,000 新生児へのプレゼント事業 2,500 森林認証協議会補助金 753 鹿沼産木材PR旅費等 187	現況測量委託 22,000 基礎調査委託 12,000 (雨水排水計画、採算性調査等) 旅費 500

平成29年度 主要事業一覧表

《重点事業》

(単位:千円)

事業名	5. 北小学校の整備 (教育総務課)	6. 新庁舎整備事業 (庁舎整備準備室)	7. 幼児教育・保育機能の充実 (子育て支援課)	8. 地域経済活性化対策 (産業振興課/農政課)
区分				
目的効果等	<p>築80年を超えた、国内最大の現役木造校舎である北小学校は、耐震診断の結果がIw値0.27(Iw値1.1未満)であり、耐震補強が必要な状況にある。今後も校舎として使い続けるだけでなく、「木のまち かぬま」のシンボルとなる木造建築物として保存も含めた耐震補強を行う。</p>	<p>防災拠点としての重要性が増している市庁舎において、耐震性の確保をはじめ、施設の老朽化や狭隘化等の課題の改善を図るため、“安全で市民が利用しやすい庁舎”の整備を目指す。新庁舎整備市民会議を設置し、策定済みの基本計画やオフィス環境等調査の結果に基づき、基本設計を実施する。</p>	<p>1人1人が健やかに成長することができる社会の実現を目指し、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、および保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善、並びに地域の子ども子育て支援の充実に努める。待機児童の解消に向けては、私立幼稚園の認定こども園への移行に伴う施設整備を支援するとともに、公立保育園における臨時保育士等の処遇改善を図り、保育士の確保に努める。</p>	<p>鹿沼そば振興計画に伴う振興会事業(そば天国の開催等)のほか、宇都宮大学と連携したそばの栽培研究を行うとともに、鹿沼産そばの生産・流通を振興させるため、補助金を新設する。また、ビジネスマッチを開催し、展示交流会に出展経験のない企業の掘り起こしを行うとともに、それぞれの企業が抱える課題解決のための情報提供も合わせて行うことで、市内企業の販路拡大や競争力の強化に寄与する。中小企業制度融資等による中小企業者の経営基盤の強化と経営改善を図る。</p>
事業費	42,379	8,386	2,599,437	2,841,897
財源内訳	国		727,211	
	県		406,988	
	市債	31,100		22,300
	その他			353,648
	一般財源	11,279	8,386	1,089,290
事業内容	<p>校舎耐震補強工事実施設計 32,779 仮設校舎建設実施設計 9,600</p>	<p>各種委員会等謝礼 360 消耗品 26 基本設計委託 8,000 ※基本設計:60,000千円 【債務負担】 H29分:8,000千円 H30分:52,000千円</p>	<p>民間保育園委託費 1,468,755 子育て支援センター委託 22,397 病児・病後児保育委託 15,501 施設型給付費負担金 135,393 地域型保育給付費負担金 195,167 保育所等年度途中入所支援事業 41,533 特別保育事業費 151,707 ひとり親世帯病児保育利用料支援事業 100 認定こども園施設整備補助 70,710 公立保育園運営費 332,259 私立幼稚園就園奨励事業費等 165,915</p>	<p>世界盆栽大会出展費用 517 鹿沼そば振興事業 5,600 ビジネスマッチ開催 2,500 需用費等 263 経営指導委託料 288 栃木県信用保証協会負担金 10,607 利子補給 122 保証料補助 78,000 貸付金 2,744,000</p>

平成29年度 主要事業一覧表

		《重点事業》	《主な新規事業》			
				(単位:千円)		
事業名 区分	9. 道路関連事業 (土木課/維持課)		1. 小学校のエアコン整備 (教育総務課)		2. ユネスコ無形文化遺産を活用したシティ プロモーションの強化(観光交流課/文化課)	
	3. 防災機能の強化 (総務課防災対策室)					
目的効果等	<p>市道5047号線(辰巳通り)の両側の歩道整備により、歩行者の安全を確保する。</p> <p>都市計画道路は、南大通りの事業完了を目指すとともに、JR鹿沼駅東側の整備を推進し、都市骨格の形成と効率的な土地利用の増進、円滑な交通を確保する。</p> <p>道路の冠水対策については、さつき町鹿沼工業団地内の市道7038号線の詳細設計を行う。</p> <p>また、橋梁の長寿命化対策については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路交通の安全確保及び維持管理費用の縮減と平準化を図る。</p>		<p>小学校の学習環境の向上のため、リース方式等によりエアコンの導入を行う。(普通教室等にエアコン設置済みの中央小学校・栗野小学校は除く。)</p> <p>平成29年度は、小学校8校(南方面)にエアコンを設置する。 (平成29年度末予定:児童数カバー率約66%)</p>		<p>鹿沼今宮神社祭の屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録を受け、市内外へのPRを強化し、秋まつりのさらなる発展を図る。</p> <p>祭りの担い手のうち、後継者不足が懸念される囃子方の育成のため、囃子フェスタ開催を支援する。</p> <p>また、雨天時の彫刻屋台用透明カバーを作成し、屋台の保護と増加する観光客に見学の便を図る。</p>	
事業費	1,477,360		40,462		3,500	
財源内訳	国	681,750				
	県	56,971				
	市債	620,300				
	その他			1,000		
	一般財源	118,339		40,462		2,500
事業内容	道路維持管理費	22,700	エアコン機器借上料	35,462	鹿沼秋まつり実行委員会運営補助	2,000
	道路整備事業費	949,140	小規模校エアコン設置工事実施設計	5,000	屋台雨具シート作成補助	500
	橋りょう維持管理費	93,591			囃子フェスタ開催支援	1,000
	都市計画道路整備事業費	411,929				
					発令判断システム導入委託	25,700
					発令判断支援システム機器保守	795

平成29年度 主要事業一覧表

《主な新規事業》

(単位:千円)

事業名 区分	4. 介護保険施設の整備 (介護保険課)	5. 学童保育施設の整備支援 (子育て支援課)	6. 出産前後における 母子ケア体制の強化(健康課)	7. 体育施設の整備 (スポーツ振興課)
目的効果等	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護基盤の計画的整備を促進し、地域の介護拠点づくりを進めるとともに、日常生活圏域への地域密着型サービスの整備促進を図る。 第6期介護保険事業計画に基づく認知症高齢者グループホーム等を整備する事業者を公募し、選定された整備事業者に対し建設及び開設準備の補助を行うことにより、施設整備の推進を図る。	就労等により保護者が昼間に家庭にいない児童に対し、安心な生活の場を提供するため、民間事業者が実施する新たな学童保育施設の整備に対し、支援を行う。	新生児の先天性風疹症候群の発症予防のため、妊娠を望む夫婦等に対し、ワクチン接種費用の助成を行う。 産後の健康状態や育児に対する不安等を早期に把握できる産後健診の実施により、産後うつ等の予防や育児支援につなぐ。	公共施設等総合管理計画を踏まえて、老朽化した粟野B&G海洋センターの改修工事を行い、市民一人1スポーツを推進し市民の健康増進を図る。 また、2022年に開催される栃木国体の競技会場となる鹿沼総合体育館を計画的に改修するため、総合的な保安度調査を行う。
事業費	121,800	15,999	7,600	60,000
財源内訳	国		5,333	3,000
	県	121,800	5,333	
	市債			26,100
	その他			27,500
	一般財源		5,333	4,600
事業内容	施設整備支援(各1施設) ・認知症高齢者グループホーム 30,000 ・小規模多機能型居宅介護施設 30,000 開設準備支援 ・地域密着型特別養護老人ホーム 34,800 (2施設、58床) ・認知症高齢者グループホーム 16,200 (2施設、27床) ・小規模多機能型居宅介護施設 10,800 (2施設、18床)	社会福祉施設整備等補助 15,999	予防接種委託費 1,600 <助成額> 風疹ワクチン:3,000円 麻しん風しん混合ワクチン:5,000円 産後健診委託費 6,000 <助成額> 上限5,000円/回×2回	粟野B&G海洋センター プール改修工事 55,000 鹿沼総合体育館建物整備保安度調査 5,000

平成29年度 主要事業一覧表

《主な新規事業》

《主な継続事業》

(単位:千円)

事業名 区分	8. 子育て世代包括支援センター開設 (健康課)	9. 市営住宅の指定管理 (建築課)	1. こども医療対策 (こども家庭課)	2. 新鹿沼駅西土地区画整理事業 (土木課)
目的効果等	妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施するため、保健師等の専門職を配置するとともに、医療機関等とも連携し、相談・支援体制の強化を図る。	市営住宅グループの維持管理におけるコスト縮減及び職員数の削減、民間独自のノウハウによるサービスの向上、使用料の徴収率の向上を図る。	出生の日から中学校3年生までに、病気にかかった場合の医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進する。 また、県内受診の際、窓口負担のない現物給付による助成により、忙しい子育て世代の負担の軽減を図る。	道路・公園等の公共施設の整備と居住系市街地の造成を実施し、新鹿沼駅西周辺機能の充実と宅地の利用増進を図る。
事業費	1,734	42,440	404,511	324,348
財源内訳	国	578		55,000
	県	578		126,540
	市債			60,300
	その他			9,423
	一般財源	578	42,440	277,971
事業内容	研修・会議講師等報償 96 パンフレット印刷費 200 妊産婦訪問指導委託費 1,368 備品費 70	委託料 42,440	審査支払手数料 14,499 乳幼児医療扶助費 385,563 その他(電算処理経費外) 4,449	委託料 22,652 工事請負費 213,565 補償、補填及び賠償金 84,200 事務費 3,931

平成29年度 主要事業一覧表

《主な継続事業》

(単位:千円)

事業名 区分	3 河川の維持管理 (土木課/維持課)	4. 農業基盤の整備 (農政課)	5. 安全安心なまちづくり (地域活動支援課/警防救急課/通信指令課/地域消防課)	6. 学校施設の整備 (教育総務課)
目的効果等	<p>茂呂地区を流下する極瀬川は、現況の流下能力が不足しており、集中豪雨時には浸水被害が生じている。その軽減を目的に河川に隣接した遊水池を整備する。</p> <p>貝島町地内を流下し、大和田地内において一級河川黒川に合流する瀬戸川は、近年のゲリラ豪雨等による集中的な増水に伴い、護岸の未整備箇所が崩壊し、隣接する農地や道路に被害を及ぼしていることから、早急に護岸整備を図る。</p>	<p>笹原田・引田地区の圃場整備事業を進めるとともに、千渡地区の圃場整備に着手する。</p> <p>また、永野・下沢地区の農道整備を進め、農作物の荷痛み防止を図る。</p> <p>併せて、南摩土地改良区管理及び池ノ森協同施行管理の老朽化した農業用施設を更新して営農の継続を目指す。</p>	<p>市民の安全安心を確保するため、老朽化した北分署タンク車と119番の位置情報を通知するシステムサーバを更新し、上永野地内へ防火水槽を設置する。</p> <p>また、消防団充実強化ビジョンに基づき、消防団車両や防火衣などの装備品を計画的に更新し、機動力の確保と消防団員の身体的負担の軽減を図る。</p> <p>併せて 市民の安全で安心な暮らしやすいまちづくりと省電力と二酸化炭素排出量削減のため、LED防犯灯の新設を促進する。</p>	<p>老朽化した施設の改修を行い、児童生徒の安全かつ良好な教育環境を確保するほか、既存施設の長寿命化を図る。</p>
事業費	182,925	74,919	112,072	123,259
財源内訳	国			7,170
	県		35,944	
	市債	148,500		76,800
	その他		2,250	11,027
	一般財源	34,425	36,725	24,245
事業内容	<p>極瀬川第1遊水池築造工事等 74,030</p> <p>瀬戸川護岸改修工事等 108,895</p>	<p>県営土地改良事業 負担金(県営調査計画) 11,500</p> <p>団体営土地改良事業 委託費(計画書作成・設計測量等) 4,429</p> <p>工事費(舗装) 30,000</p> <p>県単農業農村整備事業 委託費(設計測量) 4,300</p> <p>工事費(舗装、揚水機) 20,100</p> <p>負担金(水路改修) 4,400</p> <p>土地改良推進事業費補助金 190</p>	<p>タンク車更新(北分署) 51,999</p> <p>位置情報通知システムサーバ更新 4,686</p> <p>防火水槽設置工事(上永野) 11,027</p> <p>消防団車両更新 28,070</p> <p>(第1分団第2部・第11分団第4部第2班)</p> <p>防火衣更新 13,000</p> <p>ケブラー手袋更新 700</p> <p>LED防犯灯新設 2,590</p>	<p>エアコン機器借上料(中学校) 41,019</p> <p>板荷小 屋根屋根改修工事 33,740</p> <p>北押原中 旧解体解体工事等 29,927</p> <p>北中 外構整備工事 2,258</p> <p>北中 校舎外装改修工事設計 5,325</p> <p>さつきが丘小クラウンド雨水排水改修設計 3,000</p> <p>非構造部材耐震化工事実施設計等 7,990</p>

平成29年度 主要事業一覧表

《主な継続事業》

(単位:千円)

事業名 区分	7. 野生鳥獣対策 (林政課)	8. 環境都市の推進 (環境課)	9. 生活困窮世帯の子どもに対する 学習支援の強化 (厚生課)	10. 企業誘致の推進 (産業振興課産業誘致推進室)
目的効果等	野生鳥獣による農林産物や生活環境への被害軽減のため、地域における捕獲、防御、環境整備を進める。 平成29年度から市も国と同様に有害鳥獣捕獲報償金を通年で交付し、捕獲をより促進するとともに、柵設置補助金により侵入防止を推進する。 スギ・ヒノキのシカによる食害対策として、捕獲を目的とした林業獣害モデル事業を実施する。	再生可能エネルギー設備導入報奨金及び大規模太陽光発電施設設置促進補助金については、再生可能エネルギーの普及促進及び地球温暖化対策に貢献する。 公共施設の省エネ診断については、公共施設におけるエネルギーの効率的・効果的な管理手法を診断し、温室効果ガス排出量の削減を図る。	生活困窮者自立支援法(平成27年4月1日施行)に基づき、生活保護世帯や生活困窮状態にある世帯の児童・生徒に対し、学習支援を行うことで、児童の学習・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図るとともに、居場所の提供を通じて、社会性を育むことを目指して実施する。	市内工業団地や工場適地への企業誘致を図るため、市内立地に対し優遇措置による支援を行い、産業の振興及び雇用機会の拡大を図る。 平成29年度は、宇都宮西中核工業団地立地企業2社、工場適地立地企業8社に支援を行う。
事業費	27,168	48,872	6,454	139,503
財源内訳	国		3,227	
	県	19,629		
	市債			
	その他		5,404	
一般財源	7,539	43,468	3,227	139,503
事業内容	鳥獣被害対策実施隊員報酬 1,000 有害鳥獣捕獲報償金 14,760 イノシシ・シカ個体数調整 800 電気柵等設置補助金 2,500 元気な森づくり推進交付金 1,653 農政対策交付金 420 地域対策交付金 1,380 林業獣害モデル事業 4,655	再生可能エネルギー設備導入報奨金 (家庭用設備) 8,000 大規模太陽光発電施設設置促進補助金 (13施設) 35,468 公共施設省エネ診断業務委託 (5か所) 5,404	学習支援業務委託 6,454 ・市内3会場、週1回程度開催	工業団地立地奨励補助金(西中核) 96,500 工場適地立地促進補助金(その他) 43,003

平成29年度 主要事業一覧表

《主な継続事業》

(単位:千円)

事業名		11. 潜在ワーカー雇用対策 (産業振興課)	12. 下水道管渠建設事業(雨水・汚水) (下水道施設課)	13. 水道事業 (水道施設課)	14. 公的病院への支援 (健康課)
区分					
目的効果等		市内事業所への就業を促進するため、地方創生推進交付金を活用し、鹿沼市雇用・移住運営協議会(鹿沼商工会議所・粟野商工会・鹿沼公共職業安定所・鹿沼市)が運営主体となり、子育て中の女性などの新しい働き方が出来る職場環境改善の普及・啓発や若者向けの市内企業合同説明会、市内企業合同面接会など、新たな事業に取り組む。	雨水管渠の整備については、千渡雨水調整池の完成をめざし、千渡第一排水区・千渡第二排水区の浸水被害軽減を図る。 また府中排水区、日吉町地内小藪川上流域の浸水対策を推進する。 污水管等の整備については、北犬飼分区・押原分区(新負担区)・日吉分区の幹線及び面整備を進め、下水道計画区域内の未普及地域解消に努め、中央分区の幹線老朽管の長寿命化を図る。	配水管の新設(南押原・北犬飼地区外)により、水道未普及地域の解消を進める。 富岡地区へ普及させるため、増圧ポンプを設置する。 紫外線処理施設及び脱炭酸処理施設(第4浄水場)の機械設備・電気設備工事を実施し、クリプトスポリジウム等病原性原虫による水質汚染防止を図る。	公的医療機関(上都賀総合病院)が行う精神疾患及び認知症の患者に対する医療体制を強化するための事業を支援することにより、地域医療の充実を図る。
事業費		12,250	184,700	787,855	20,000
財源内訳	国	6,125	45,000	59,688	
	県				
	市債		130,400	576,200	
	その他		3,703		
	一般財源	6,125	5,597	151,967	20,000
事業内容		潜在ワーカー雇用対策 600 若者の雇用対策推進事業 7,600 UIJターン促進事業 4,050	雨水管渠の整備 千渡雨水調整池 28,000 府中雨水幹線L=50m 20,000 日吉雨水幹線L=60m 11,700 污水管等の整備 各分区幹線及び面整備 85,000 整備済区域污水柵設置(200箇所) 40,000	配水管新設工事(南押原・北犬飼地区外) 295,400 増圧ポンプ設置工事(富岡) 50,000 第4浄水場紫外線処理施設・脱炭酸処理施設設置工事 442,455	公的病院支援補助金 20,000